

たかすなわちわざをなす

鷹乃学習

令和8年6月15日発行

～追指導の様子～

若松快斗さん（R7卒業）
＜特別養護老人ホーム永楽苑＞
調理補助業務 トライアル雇用



配膳や調理器具洗浄業務を担当しています。配膳業務では、利用者様一人一人に異なるカトラリーを準備するなどの細かな確認が必要ですが、利用者様の名前と必要なカトラリーが書かれたカードをよく確認しながら頑張っています。調理器具の洗浄は、若松さんが得意とする業務です。この日も手際よく洗浄業務をこなしていました。

※若松さんの職場定着支援のため、北秋田就業・生活支援センターの担当者が定期的に職場訪問をし、本人、会社との相談や情報交換を行っています。

柳谷怜央さん（R7卒業）
＜障害者支援施設愛生園＞



高等部卒業と同時に生活の場を愛生園に移しました。慣れ親しんだ吉野学園からたかのす校に通う生活から環境が一変しましたが、先輩利用者の方々と一緒に日中活動をし、自室でもリラックスして過ごすなど自分らしく生活することができています。

高等部在学中、愛生園での実習を重ねてきた柳谷さん。実習期間中に宿泊の体験も実施し、本人、保護者、進路先の三者が卒業後の生活へのイメージを共有してきたことが、スムーズな移行につながっています。

～進路学習の様子(小学部)～

小学部では清掃活動に力を入れています。朝の会までの時間や、5時間目や6時間目の日常生活の指導の時間に毎日清掃活動に取り組んでいます。また、水曜日の5時間目には2～6年生合同で校内の清掃活動をしています。毎日、毎週繰り返し取り組むことで、自分から道具の準備や片付けをし、一人で清掃に向かう姿が見られるようになりました。また、「ゆっくり」「隅々まで」「まっすぐ」を意識して清掃する姿も見られるようになってきています。



★たかのす校進路指導だより「鷹乃学習」は、たかのす校ホームページでもご覧いただけます。



本校HPのQRコードです。